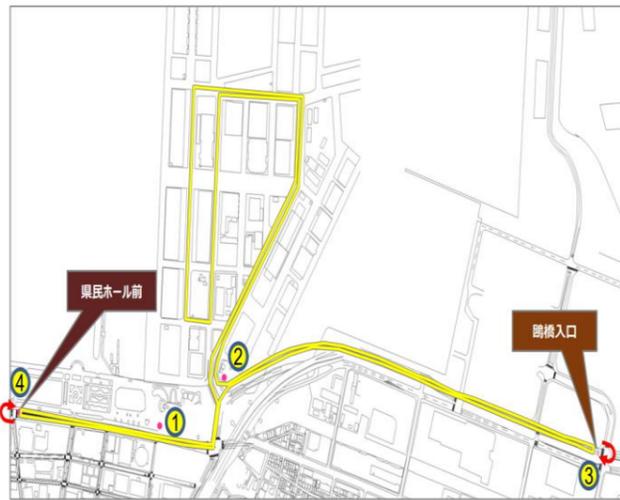


		5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	
		30 40 50 0	10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20 30 40 50	0 10 20	
カテゴリー		5:30 TOミーティング 5月12日(日) 5:35- エイジバイクミーティング 場所: 山下公園内トランジションの バイクスタート位置付近				7:00 交通規制開始⇒				⇒13:20 バイクコース交通規制解除			
スイム						エイジスタンダード				エイジスプリント			
バイク						Swim:0.75km Bike:6.6km×3=20km				Swim:0.75km×2=1.5km Bike:6.6km×6=40km			
ラン						Run:5km×1=5km Run(TRI-1=PTWC):5km				Bike:6.6km×3=20km Run:5km×2=10km			
ポジション	CTO/SCTO												
全体CTO	新津桂一郎	全体管理											
B1~B3	棚澤 信	B1-B3地点管理、パラTRI-1選手ランB1地点での山下公園入口対応											
B4~B7	小島 康義	B4-B7地点管理、B4地点でのパラTRI-1選手ラン誘導対応、B4地点の山下埠頭からの車両出庫誘導対応・救急車誘導対応、B7貯木場入口横断対応・横浜ベイホール観覧者対応											
B8~B09	竹内 史	B8-B9地点管理、B9安田倉庫前折返し転回対応・見晴橋入口信号対応											
D1~D7	中尾聡志	D1-D7地点管理、対面走行管理、D1地点でのパラTRI-1選手ラン誘導対応、D1地点の山下埠頭からの車両出庫誘導対応・救急車誘導対応、											
D8~D14	青柳 雅一	D8-D14地点管理、D8対面走行管理、											

撤収後
本部にてデブリーフィング

バイクルート



エイジBIKE① (START&FINISH 地点)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
START	7:27:00	7:42:00	8:22:00	11:07:00	11:42:00	11:57:00
2 Lap	7:38:01	8:02:00	8:32:00	11:24:00	11:52:00	12:14:00
3 Lap			8:42:00	11:41:00		
4 Lap			8:52:00	11:58:00		
5 Lap			9:02:00	12:15:00		
Final Lap	7:49:02	8:22:00	9:12:00	12:32:00	12:02:00	12:31:00
FINISH	8:00:00	8:41:30	9:17:17	12:48:40	12:09:53	12:49:57

エイジBIKE② (山下埠頭出口)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
First Lap	7:32:20	7:51:36	8:26:48	11:16:44	11:46:48	12:06:36
2 Lap	7:43:21	8:11:36	8:35:56	11:33:44	11:55:56	12:23:36
3 Lap			8:45:04	11:50:44		
4 Lap			8:54:12	12:07:44		
5 Lap			9:03:20	12:24:44		
Final Lap	7:54:22	8:31:36	9:12:28	12:41:44	12:05:04	12:40:36

エイジBIKE③ (A突堤手前折返し地点)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
First Lap	7:34:18	7:55:08	8:28:34	11:18:32	11:48:34	12:10:08
2 Lap	7:45:19	8:15:08	8:37:42	11:35:32	11:57:42	12:27:08
3 Lap			8:46:50	11:52:32		
4 Lap			8:55:58	12:09:32		
5 Lap			9:05:06	12:26:32		
Final Lap	7:56:20	8:35:08	9:14:14	12:43:32	12:06:50	12:44:08

エイジBIKE④ (県民ホール前交差点)						
LAP	パラトライアスロン		スタンダードディスタンス		スプリントディスタンス最終WAVE	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
First Lap	7:37:40	8:01:12	8:31:19	11:23:22	11:51:19	12:15:39
2 Lap	7:48:41	8:21:12	8:40:27	11:40:22	12:00:27	12:32:39
3 Lap			8:49:35	11:57:22		
4 Lap			8:58:43	12:14:22		
5 Lap			9:07:51	12:31:22		
Final Lap	7:59:42	8:41:12	9:16:59	12:48:22	12:09:35	12:49:39

エイジバイククラップタイムシミュレーション

サイネージ 実際にはTD割振りから使用します。



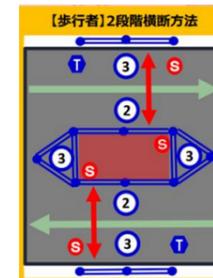
パラTRI-1ラン D1 B4誘導・B7折返し地点・B17インシュ対応



TRI-1選手
レースナンバー 11



横断歩道箇所の
歩行者横断方法



2024WTCS横浜エイジバイクグループ (LINE)
無線のない方はLINEにて情報共有する予定です。
賛同される方は以下よりご参加ください。
挨拶不要です。



https://line.me/R/ti/g/5_7cglxSlu

緊急時連絡先
新津CTO 080-1084-8427

TO共通事項	<p>■アスリートガイド、警備計画、競技説明会、2024 Flag System Operationを確認する。 https://www.kn-tu.or.jp/2024wtcs%e6%a8%aa%e6%b5%9c%e5%a4%a7%e4%bc%9a-to%e5%90%91%e3%81%91%e6%83%85%e5%a0%b1 (TO情報サイト)</p>
	<p>■接触事故を把握した場合 https://yokohamatriathlon.jp/wts/pdf/2024AG.pdf (アスリートガイドP43参照) 「競技中、接触事故等の当事者(加害者側・被害者側)になった場合は、ご自身と相手の状況に関わらず競技を中断し、TO(審判員)の指示に従うようお願いします。」と記載あり 接触事故等が発生した場合、選手がTOに指示を仰ぐことになります。この場合のTOの対応、手順を以下のとおりとします ① 接触事故を認知した時刻、事故状況、及び双方のレースナンバーを記録する ② 当事者の意識状況、身体の状態を本人らに確認し、メディカル対応の要否を判断する ③ ①②を本部へ連絡する ④ メディカル対応が不要な場合は、当事者には競技終了後にメディカルテントにて診断を仰ぐように通知し、競技の続行を許可する ⑤ メディカル対応が必要な場合は、本部指示を仰</p>
	<p>■ペナルティ 適用ルールは以下を参照のこと。 https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf (バイクパートP 39 ~、ドラフティング関連 P50~) https://yokohamatriathlon.jp/wts/pdf/2024AG.pdf (アスリートガイドP43) ドラフティング禁止。ドラフティングゾーンは前走者のバイク前輪先端より後方10m。並走の場合もドラフティングとなる。 定点審判員は該当選手に注意を促し、それでも駄目なら無線あるいは携帯でチームに時間、場所、レースナンバーを連絡すること。→ チーフより本部に連絡。 ペナルティ宣告は審判長権限とする。</p>
	<p>■ドラフティング・キープレフトの対応 ・ドラフティングが否かは、「追い抜く意思を持って前に進んでいるかどうか」「故意に並走していないかどうか」 ・ブロッキングが否かは、「追い抜いたあとスピードを維持し、追い抜き完了後、キープレフトしたか」 ・追い抜く時以外はキープレフトを維持しなければならない。左側追い抜きを発見した場合 (もちろん左側追い抜きは禁止だが) 追い抜いた選手と同時に、これを誘発した「センター寄り走行の選手」にも注意を与える。(安全走行違反の注意) いずれも、選手をしっかりと観察して、動いて、声を出して、違反行為を制止する。いずれも、選手をしっかりと観察して、動いて、声を出して、違反行為を制止する。 ・モーターバイクTOおよびモーターバイクに同乗するTOが中心に基本対応する。 ⇒注意対象：同じチーム、女性を引っ張るような場合等</p>
	<p>■DNF対応 ① DNF選手を把握したら選手のレースナンバー、DNFした時刻、DNFした理由、メディカル対応の要否、を確認する。 ② DNF選手のアンクルバンドを回収する。 ③ 速やかに、本部へ連絡する。(無線を所持しているエリアチームに連絡を託す 同時に情報をLINEへ) ④ 自力で帰還可能な選手については、歩道を徒歩にて戻ってもらう。→ TOが方向を案内する。</p>
	<p>■自走不可となった選手と自転車の取扱いについて ・自転車選手自身で運搬できない場合には、競技終了後に大会車両で大会本部まで運搬する。 ・メディカル対応要となり、選手を緊急車両で運搬する場合も、競技終了後に大会車両で大会本部まで運搬する。 ・競技中に大会車両での自転車を運搬したい場合は、必ず大会本部の判断を仰ぐ。(緊急に自転車運搬が必要になるケースは無いと想定しており、競技終了後に運搬することとします。) ・自転車をコース上で一時保管している場所を、KnTU本部へ連絡する。</p>
	<p>■車両の出庫 ・山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり。7時までの出庫を原則とするが、遅れる可能性あり。 ※ふ頭内事業所の夜勤者が帰宅するが、交通規制開始前までに çıkらないことが毎年発生 ・B4,D1担当TOは警備員と協力して誘導する。</p>

<p>エリアチーフ 榎澤SCTO</p>	<p>県民ホール前～山下ふ頭入口付近 (B1～B3)</p>	<p>備品 サイネージ 竹ぼうき(3)、トラコーマ(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(1)、養生テープ(2)、ビニール袋(10)、軍手(10)、イメージアップ用テープ(1) 右Uターン看板大小(1)、TIMELIMIT(1)、フィニッシュ/周回分岐大小(1)、減速(4)、右折(1)、左折(3)、右矢印(2) B1 ・バラ (TRI-1) 選手のラン (ホイールチェア) フィニッシュや緊急時の医療スタッフを乗せたモーターバイク出入口として鉄柵の開閉移動があるため、移動する柵へはバナー設置やタイラップ止めは実施しないように設備担当と調整する。 ・バラ (TRI-1) 選手のランフィニッシュ対応 ランコース誘導地点のホテルニューグランド前に接近していることを本部まで伝える。 ・折返し地点を選手にわかりやすく案内するために、手前に案内板を設置する。 バラ選手にもわかるように低い位置での視認性に注意。TOは「スローダウン」「折返し」のアナウンスを行う。 ・折返し後にバイクフィニッシュ/周回分岐がある。手前に案内板を設置する。 B2 ・バラ (TRI-1) 選手のバイク (ハンドサイクル) フィニッシュの公園入口左折コース設営に注意。・乗車後のスタート/周回合流 ・走行が安定するよう十分な区間を確保する。衝突を避けるコースづくり ・12:35以降は新規に周回コースに入れず、乗車ライン先にて、カットオフ (DNF) を実施する。 B3 ・山下埠頭と山下公園間のバイク対面かつ左折・右折箇所であり、コース設営注意 ・走行が安定するよう十分な区間を確保する。衝突を避けるコースづくり ※ 乗降車ライン付近の設営はトランジションTOが担当するが、フィニッシュ/周回分岐、スタート/周回合流等、安全性を確保できるよう、バイクTOはアドバイスおよび設営協力する ※ 分岐を誤った選手の対応はトランジションTOが担当するが、必要に応じてサポートする</p>
---------------------------	--------------------------------	--

備品 差し替え



<p>エリアチーフ 小島SCTO</p>	<p>新山下方面1 (B4～B7)</p>	<p>備品 サイネージ 竹ぼうき(3)、トラコーマ(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(1)、黄旗(1)、養生テープ(2)、ビニール袋(10)、軍手(10)、イメージアップ用テープ(3)、コーン連結用テープ(1) 横断路(2)、横断路内左側通行(2)、右Uターン看板大小(1)、右矢印(1)、減速(2) B4 ・早朝、山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり ※ふ頭内事業所の夜勤者が帰宅するが、交通規制開始前までに çıkらないことが毎年発生 ・バラTRI-1のランコース転回【該当者1名】誘導をD1のTOとともに ・山下埠頭と山下公園間のバイク対面箇所であり、コース設営注意 ・山下橋へ向かうバイクと山下橋から下りるバイクが対面になるので、コース設営注意 B5 ・高架で狭いため、TOの配置や落下物の対応に注意 (復路は歩道がなく、堀も低いのでTOは注意) B7 ・バラTRI-1ランコース折返し転回、誘導 ・横断路対応 (貯木場入口信号) → イベント会場、商業施設は開店しており横断を要求されることがある。 センターライン付近に待機エリアを準備し安全を確認しながら片車線ずつ横断させる。 横浜ベイホールのHPでは5/12(日)のイベントは14時～ 商業施設は10時～営業 B5担当TOのトイレ休憩をケアするため、時間を決めて交替する。</p>
---------------------------	-----------------------	--

エリアチーフ 竹内SCTO	新山下方面2 (B8~B9)		
	備品	竹ぼうき(3)、トラコー(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(1)、養生テープ(2)、ビニール袋(10)、軍手(10)、イメージインフラケット(3)	
	サイネージ	右矢印(3)、右折(1)、左折(2)	
	B8	・早朝、山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり ※ふ頭内事業所の夜勤者が帰宅するが、交通規制開始前までに出きらないことが毎年発生 ・バラバイク最終選手情報を無線で報告	
	B9	・封鎖横断路監視対応(見晴橋入口信号) 現場スタッフともに対応。 ・折返し地点はスロウダウンアナウンス。	
	※路面状態が悪い箇所は避けるようにコーンを適切に設置し、コースを設定する。 ※鋭角に曲がる場所には、事前にR部分を付けて曲がり角に減速して入るような設定を施す。		
エリアチーフ 中尾SCTO	山下ふ頭1 (D1~D7)		
	備品	竹ぼうき(3)、トラコー(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(1)、養生テープ(2)、ビニール袋(10)、軍手(10)、イメージインフラケット(3)	
	サイネージ	斜め右折(1)、斜め左折(1)、右折(1)、左折(1)	
	D1	・早朝、山下ふ頭からの車両出庫の可能性あり ※ふ頭内事業所の夜勤者が帰宅するが、交通規制開始前までに出きらないことが毎年発生 ・エイジバウTRI-1のラン(ホイールチェア) [該当者1名]の走行時に、山下埠頭から山下公園への走路を作るためにコースの導流帯を作る(エイジバイクと合流に注意)。また、誘導はSCTOおよびB4のTOともに行う。 ・線路跡に注意のこと。	
	D2	・対面箇所であり、コース設営注意 ・山下橋方面前の減速対応を行う。特に道路の補修されていない直線溝があるため、コーンで走行路をRをとって緩やかにする。	
	D4	・対面箇所であり、コース設営注意 ※路面状態が悪い箇所は避けるようにコーンを適切に設置し、コースを設定する。 ※鋭角に曲がる場所には、事前にR部分を付けて曲がり角に減速して入るような設定を施す。	
	D5	・バイク対面箇所であり、コース設営注意 ・緩やかな曲がり角があるので注意	
	D7	・バイク対面箇所であり、かつ曲がり角であり、コース設営注意。往路・復路ともRを事前に付けたコース取りを考慮した設営とする。 ・曲がり角の走行に注意 ・SCTO・D8側と協力して、緩衝帯配置を現場検討する。 ※路面状態が悪い箇所は避けるようにコーンを適切に設置し、コースを設定する。 ※鋭角に曲がる場所には、事前にR部分を付けて曲がり角に減速して入るような設定を施す。	
エリアチーフ 青柳SCTO	山下ふ頭2 (D-8~D-14) ※設営班：鶴見区		
	備品	竹ぼうき(3)、トラコー(1)、ガムテープ(白、赤、黄1組)(2)、赤白旗(1)、養生テープ(2)、ビニール袋(10)、軍手(10)、イメージインフラケット(3)	
	サイネージ	右折(2)、左折(1)	
	D8	・バイク対面箇所であり、コーナーあり、コース設営注意。往路部分はRを事前に付けたコース取りを考慮した設営とする。 ・コーナー走行に注意 ・SCTO・D7側と協力して、緩衝帯配置を現場検討する。	D7⇒D8曲がり角と重機置場 
	D9	・緩やかな曲がり角があるので注意	
	D11	・コーナーあり、コース設営注意。門扉のマンホールに注意したコース設営を実施する。	
	D12	・コーナーのコース設営注意。 ・ガンダムファクトリー従業員が歩道を通行することが想定されることに注意。	ガンダムファクトリー従業員出入口 
D13	・ガンダムファクトリー横の従業員専用出入口は当日の閉鎖であるが、従業員が出入りするようであれば正面に回ってもらうよう声掛けする。 ※路面状態が悪い箇所は避けるようにコーンを適切に設置し、コースを設定する。 ※鋭角に曲がる場所には、事前にR部分を付けて曲がり角に減速して入るような設定を施す。		